

# SDGs達成に向けた取組チェックリスト

事業者名: NPO法人スポーツクラブ・エスペランサ熊本

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組を記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																											
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内にて共有、実践している。	●		・団体の目指すスポーツと地域に根付いた育成の理念を従業員と共有し、実践している。											8	9											17					
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守と規定を入社時に説明し、毎月のミーティングでも確認している。 ・外部コンサルタントからコンプライアンスについての指導を全従業員が受けている。																								16				
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・公平取引に努め、理念の確認を従業員と行っている。														10										16				
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・組織体制について、年に1回見直しと配置換を行っている。 ・NPO法人として、自らの事業活動が社会に及ぼす影響を従業員と共有している。																								16				
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産に対する保護について、外部の専門家から指導を受けている。											8.2		9															
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・情報漏洩事故に備え、専門家から指導と具体的な対策を受けている。 ・普段から個人情報の取り扱いについて従業員同士で注意喚起を行っている。																								16				
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・当団体スポンサーと連携したイベントやボランティア活動を行っており、今後も広がりを持った取り組みを対話により進めていく。																								16	17			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5						8			10			12		13		14		15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●															9				11				13.1			16	17			
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・若手指導者の育成を行っており、子どもの育成とスポーツの関わり方を次世代に継承している。											8		9												17			
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1											8									12		13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内にて差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・就業規則にハラスメントや差別行為の禁止を定めている。 ・差別やハラスメント等を禁止する運営体制を徹底しており、週に1回のミーティングで注意喚起を行っている。				4.3										8.5			10.2								16.1	16.2	16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・就業中の事故を防ぐため、1人での指導は行わず、必ず複数人で指導をしている。 ・メンタルヘルスを確保するために、外部のコンサルタントと従業員が個別で話をする機会を作り、第三者の目から見て職場環境に問題がないかチェックしている。							3								8.8													
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・アルバイト)の公正な待遇を行っている。																8.5											10.2	10.3
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・業務効率化による労働時間の短縮を行っている。 ・全従業員の業務内容を共通のスケジュール管理で共有し、業務の見えん化を行っている。これにより、業務分担や空いている時間の有効活用を行っている。									3								8.5									10.3		
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・良好な職場環境の整備を行うために、管理職の研修を行っている。 ・従業員の育成の為、資格取得の補助や講習会の参加を奨励している。																	8						9					
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断の補助を行っている。 ・従業員の健康維持のため、スポーツジムや整体、酸素カプセル等の福利厚生を行っている。																											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に性別や年齢は問わない。																												16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・ウェブ会議を推奨し、外部との接触を極力控えている。 ・指導している子どもたちにも消毒を徹底し、検温も行っている。																												

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: NPO法人スポーツクラブ・エスペランサ熊本

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。  
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																	
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●													8	9.1			11	12																	
	21	【ブライ企業】 ・ブライ企業に認定されている。		●													8	9					12																
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害化学物質を把握し、環境汚染に繋がるような行為は行わないように従業員へ周知活動を行っている。																		11.6	12.4				14.1	15.1										
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		【2021年8月頃予定】・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出し、社用車のガソリン削減に向けて送迎ルートの変更に取り組む。												7.3																						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【2021年8月頃予定】・簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出し、社用車のCO2排出の抑制に向けて送迎ルートの変更に取り組む。												7.2	7.3	7.a						12.4	13		14	15										
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の廃プラやレジ袋の利用削減を推奨している。																																		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生紙の利用を推進し、不要になった裏紙の利用を進んで行っている。 ・情報共有はデータで行い、ペーパーレス化の業務を行っている。																					12.2	12.4	12.5		14.1	15								
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・全従業員「節水」を心掛けており、事業で使用する運動施設の水道やトイレの使用の際も必要以上の水を使用しないように注意喚起を行っている。																																17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙の使用を積極的に行っている。																																		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・当団体所属の子どもたちと地元で農業体験の実施を企画しており、食品の大切さを学ぶ機会を作る。	1	2																															17	
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・母の日に無料で当団体所属のクラブ生にカーネーションをプレゼントし、(約110鉢)緑化推進を行っている。																																	17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●																																			
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●																																			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●																																			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・御立岬海水浴場のビーチ清掃活動を当団体所属の子どもたちと行っている。																																		
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●																																			
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●																																			



SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: NPO法人スポーツクラブ・エスペランサ熊本

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・サッカースクールで使用する用具は安全な品質のスポーツメーカーを使用している。			3.9						9			12.4									
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・障がい者の就労支援を行う企業とイベントの開催を予定している。 ・障がい者と子どもと一緒にサッカーを行うイベントの開催を予定している。									9.1	10	11.7									17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・当団体のスポンサーである熊本県内で生産活動を行っている方たちの商品を、主催のイベント(サッカー大会)で販売するブースを設けて地産地消を推進している。 ・地元生産者と連携し、子ども達と農業体験するイベントを企画中で、開催予定。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15						
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15				17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・災害時、ボランティア活動を行ってきた。(熊本地震・豪雨災害) ・当団体のクラブ生にもボランティア活動に参加してもらい、災害が及ぼす被害の大きさや、地域の助け合いの大事さを子どもと一緒に学ぶ取り組みを行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・ハザードマップなどで地域の災害リスクを把握することや、実際に災害が起こった時の対処法などを従業員に周知している。				4							11.5		13.1				16				
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・地元地域(八代郡氷川町)の消防団の活動に参加している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1				16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1							
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・【2021年10月実施予定】従業員に対しSDGsに関するセミナーを実施予定。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4					8.6		10.2									17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・当団体クラブの卒業生の雇用を積極的に行っている。 ・当団体クラブの卒業生の里帰り就職のサポートを行っている。				4.4					8.5 8.6											17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●	・当団体サッカークラブの合宿の際、地元の食材を使った料理と一緒に、地元で育てた食材の大事さを学ぶ機会にしている。 ・【2021年度9月頃実施予定】当団体所属の子ども達と農業体験を行う予定。		2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15				17	

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。